

第27回無形文化遺産理解セミナー・ワークショップ

昆劇

こんげき

中国に現存する最古の伝統演劇



2019年

12月15日(日)

午後2時～4時

会場 堺市博物館ホール

定員 100名(参加無料、要申込)

主催 堺市

堺市博物館
SAKAI CITY MUSEUM

〒590-0802 大阪府堺市堺区百舌鳥夕雲町2丁 大仙公園内
TEL.072 (245) 6201 FAX.072 (245) 6263
E-mail hakugaku@city.sakai.lg.jp
URL <https://www.city.sakai.lg.jp/kanko/hakubutsukan>



「昆劇（昆曲）」は明代に蘇州近くの昆山地域で誕生し、笛を主伴奏とする優美で繊細な曲調を特徴とします。後に生まれる京劇や川劇等に多大な影響を与えたことから、「百戲之祖（あらゆる芝居の祖）」とも称されています。日本の能楽などと同じく、2001年にユネスコの「人類の口承及び無形遺産に関する傑作」の宣言を受け、無形文化遺産保護条約の発効後、2009年9月に「人類の無形文化遺産の代表的な一覧表」に正式に登録されました。

セミナーでは、実際に舞台衣装を着用し、実演を交えながら、中国伝統演劇の成り立ちや昆劇の基礎知識、鑑賞ポイントなどを紹介します。また、希望者には基本動作等を指導させていただきます。皆さんに昆劇の魅力をたっぷり味わっていただきたいと思っています。

昆劇 — 中国に現存する最古の伝統演劇

◎日時：2019年12月15日（日）午後2時～4時

◎会場：堺市博物館ホール

◎講師：三野雄一郎 昆劇研究家

山田晃三 神戸学院大学、京都薬科大学非常勤講師



三野雄一郎 昆劇研究家

1975年5月生。1995年より北方昆曲劇院国家一級俳優、国家級無形文化遺産伝承者の張毓文氏に師事、現在昆曲界では珍しくなった女形（男旦）の芸を継承し、「昭君出塞」「刺虎」「遊園驚夢」など多数の演目を習得。第一回中国昆劇芸術祭、馬祥麟生誕百周年記念公演、張毓文舞台生活60周年記念公演などに出演。北京師範大学中国文学部卒。昆曲愛好家グループ「妙啼曲社」代表。近年は中国音楽フェスティバル（大阪）、大和文華館・華コンサート、神戸学院大学グリーンフェスティバルなどに出演。京表具伝統工芸士。

山田晃三 神戸学院大学、京都薬科大学非常勤講師

1969年9月生。京都外国語大学中国語学科卒。北京師範大学大学院で博士号取得。北京大学外国人専家を経て、2019年9月に帰国。1991年より北方昆曲劇院の俳優戴祥麟氏に師事し、「夜奔」「問探」「三岔口」など多数の昆劇と京劇を習得。全国昆劇若手俳優交流公演大会、小劇場昆劇「羅生門」、両岸昆劇曲友匯演などに出演。北京の昆劇愛好者団体「陶然昆曲学社」で中国の児童に昆劇の基本功を指導。伝統芸能以外にも映画、テレビドラマに多数出演。著書に『「白毛女」在日本』（文化芸術出版社（中国））、『北京彷徨1989—2015』（みずのわ出版）がある。

《お申し込み方法》

電子申請システム、電子メール、FAXまたは電話でお申し込みください。

電子メール、FAXの場合は、参加者全員の氏名（ふりがな）、住所、電話・FAX番号を明記の上、**堺市博物館 無形セミナー係**へお申し込みください。一通につき4名まで。

TEL.072 (245) 6201 FAX.072 (245) 6263

E-mail: hakugaku@city.sakai.lg.jp



電子申請システムでの
お申込みはこちら▶

《お申し込み受付・定員》

11月12日（火）午前9時30分から受付開始。先着順100名。

- 開館時間 午前9時30分～午後5時15分（入館は午後4時30分まで）
- 休館日 月曜日（祝日・休日の場合は開館）
- 観覧料 一般200円（160円）／高校・大学生100円（70円）／小・中学生50円（30円）
※（ ）内は20名以上の団体料金
※堺市内在住・在学の小・中学生は無料
※堺市在住の65歳以上の方は無料（住所および年齢を確認できる証明書の提示が必要）
※障害のある方は無料（要証明書）

